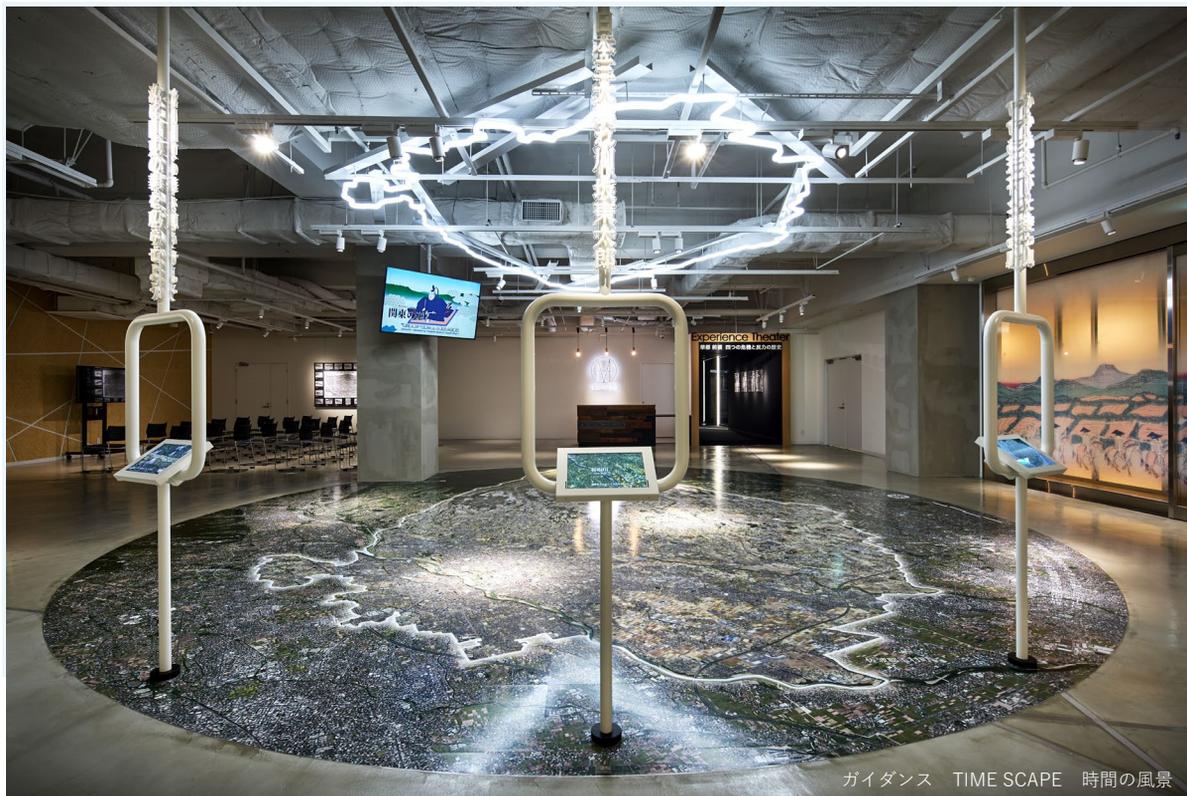


公民連携の歴史エンターテインメント施設 「ヒストリア前橋」が4月26日（金）オープン

乃村工藝社は企画・デザイン・設計・施工を担当しました



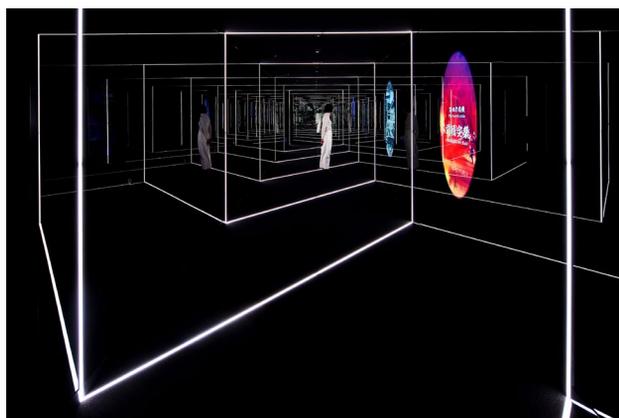
ガイダンス TIME SCAPE 時間の風景

前橋の歴史を伝えるエンターテインメント施設「ヒストリア前橋」が、2024年4月26日にオープンしました。前橋は、徳川家康から「関東の華」と呼ばれる城下町として発展し、その後、利根川の侵食による前橋城の崩落や、明治維新による廃藩置県、主力産業であった製糸業の世界恐慌による操業停止、第二次世界大戦中の空襲によって市街地の8割が焼失するなどの危機を「民力」により乗り越えてきました。当館は、インタラクティブ映像や没入感のある映像を通して、その歴史をたどり、前橋の未来について考えるきっかけとなることを願って設立されました。乃村工藝社は企画・デザイン・設計・施工を担当しています。

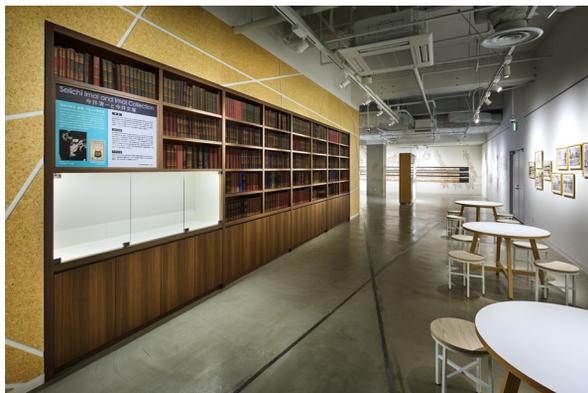
前橋市は「前橋市歴史的風致維持向上計画」の認定を受け、2023年より10年間、歴史まちづくりに取り組むことが決定しています。「ヒストリア前橋」は、株式会社コシダカプロクツさま・前橋市・前橋西ロータリークラブさまによる公民連携プロジェクトとして、前橋の歴史を掘り起こし、新たな価値を生み出すことで「前橋市歴史的風致維持向上計画」の前橋市活性化の中核施設になることを目指しています。

イントロダクション Time Travel GATE 時間の旅

前橋市を時間軸的に把握する。「華都前橋・四つの危機と民力の歴史」のプロローグ演出環境。現在から江戸時代に遡る、インタラクティブ映像を交えたタイムトリップ・トンネル。



主なコーナー



左上：テーマシアター Experience Theater 華都前橋・四つの危機と民力の歴史

壁面3面と床面スクリーン画面を駆使した、歴史ドラマへの没入感を体感する。

右上：テーマ展示 Historia MAEBASHI 前橋・歴史探求の道

前橋の歴史を紐解く5つのテーマ「華都と利根川」「鼻の都」「生糸の都」「詩の都」「華都のにぎわい」から、「華都前橋」の歴史的魅力を探る。

左下：図書閲覧スペース Library 今井清一文庫

前橋市出身の日本を代表する歴史学者今井清一先生を紹介。寄贈された関連書籍を自由に閲覧できる。

プロジェクト担当者



プロジェクトマネジメント
鳩田 敬子



企画
吉田 雅之



デザイン
宮越 庸一



デジタルコンテンツ
後藤 夏木



デジタルコンテンツ
横田 勲



プロダクトディレクション
渡辺 正則

施設概要

施設名	ヒストリア前橋
オープン日	2024年4月26日（金）
所在地	群馬県前橋市表町2-30-8 「AQERU（アクエル）前橋」2階
開館時間	10:00～17:00(最終入館 16:30)
休館日	毎週火曜日（火曜祝日の場合は翌日）
料金	大人：500円 小・中学生：300円 未就学児：無料 シニア(65歳以上)：300円 学習目的(教員の引率あり)の団体利用：学生 100円/人、教員 500円/人
公式ホームページ	https://aqeru.jp/historia/

乃村工藝社について

乃村工藝社は、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館などの企画、デザイン、設計、施工から運営管理までを手掛ける空間の総合プロデュース企業です。グループ全体では、全国10拠点・海外8拠点、国内外6つのグループ会社で事業展開しています。1892年（明治25年）から培ってきた総合力を活かし、フィジカルとバーチャルを融合させた空間価値の提供で、人びとに「歓びと感動」をお届けしています。近年は、持続可能な社会を実現するため、事業活動を通して幸せなインパクトを生み出す「ソーシャルグッド活動」を推進しています。